

## 特別講演 2

### 「あなたのその風邪薬に根拠はありますか？

### ～with コロナ時代の風邪診療～」

医療法人 社団希惺会 ながたクリニック院長

感染症俱楽部シリーズ統括代表

永田 理希 先生

風邪症候群とは、学術的にはウイルス性上気道炎のことをいう。毎年、流行するインフルエンザウイルスも風邪に入る。また、2020年3月より、日本国内においても7番目のコロナウイルスであるCOVID-19が蔓延し、いまや、全世界に蔓延しているが、これも一つの風邪の原因となるウイルスであり、特効薬はない。昔から、風邪には対症療法薬を処方し、症状や状態に応じて、抗菌薬を処方するなどを慣習的にしてきた。令和となり、withコロナ時代に入り、医療費なども圧迫し、医療機関の経営もかなり困難な状態となっている今、風邪診療とその薬剤に関して、改めて見直す必要がある。この未曾有の新型ウイルスパンデミックにおいてこそ、「あなたのその風邪薬に根拠はありますか？」と風邪診療ブラッシュアップのきっかけにしてもらえればと思う。